



# 青き地球を憧れて

令和6年12月24日発行  
電話 2962-7118  
FAX 2962-8297

発行責任者 入間市立東金子中学校長 飯塚 一博 生徒数【1年68名 2年93名 3年88名 青空7名 合計256名】

## 保護者・地域の皆様

82日間という1年で一番長い2学期が今日で終業となります。2学期は行事が多く人の交流が多くなるためインフルエンザや新型コロナ・マイコプラズマ肺炎等の感染症が流行し、学級閉鎖等があった学校もありました。しかし、保護者の皆様のご協力のお陰で本校では大きな流行もなく2学期を終業することができました。ありがとうございました。

年末年始は、節目の季節です。また、大掃除や大晦日、お正月に初詣と日本の伝統行事が多い時期です。そして、家族や親戚が集まり一緒に過ごす時間が増える季節でもあります。ぜひ、そのような時間を大切にいただければと考えています。そして、生徒や保護者・地域の皆様がよい年を迎えられますよう心より願っております。また、来年も東金子中学校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願ひします。



## 終業式の言葉 一部抜粋 12月20日

・・・ところで、年齢を重ねると時の流れが早く感じてきます。なぜ、年齢を重ねると時間の流れが早く感じるのでしょうか。この現象を心理学的に説明した人がいます。19世紀の哲学者ポール・ジャネーです。ジャネーの法則と言われ、「歳を重ねるにつれて、自分の人生における1年の比率が小さくなるため、体感として1年が短く、時間が早く過ぎると感じる。」というものです。例えば、1歳の時に感じた1年を $1/1$ とすると、2歳の時の1年は $1/2$ となり、1歳の時の2倍速く感じるようになるということです。そう考えると、5歳の人にとっては1年間の長さは人生の $1/5$ に感じますが、15歳の人1年間の長さは人生の $1/15$ に感じるようになります。そのため君たち中学生15歳は、体感として5歳の子どもに比べて3倍月日が経つのを早く感じるということになります。このことから年齢を重ねると月日の流れが速く感じるそうです。



怖いですね。しかし、このジャネーの法則にあらがう方法があります。それは、チョコちゃんも言っています。「ボーッと生きてるんじゃないよ！」ということ、言い方を変えると、「新しいことに挑戦する。チャレンジする。」ということです。皆さんも経験があると思いますが、やり慣れていることばかりをしていると、惰性でやってしまうこともあり、時間がなんとなく過ぎてしまって、1年間を振り返ると印象的なこともなく、アツという間に時が過ぎたように感じます。反対に、様々なことに挑戦した1年間を振り返ると充実した日々が思い出され、時間の流れを長く感じます。それは、やっていることが強く意識や印象に残り、時間を長く感じさせているからだそうです。

子どもの頃は、初めてのことばかりなので、新鮮で、新しい出会いや新しい発見が多いです。しかし、大人になるにしたがって、新しい経験をする機会が徐々に減ってしまいがちです。大人になると、「今年も1年があつという間に過ぎてしまった」と感じるのは、生活に新鮮味がなくなるからです。もし、君たちの若さで時間が過ぎるのが早く感じている人は、もしかしたら日々の生活がマンネリ化しているためかもしれません。時間が早く過ぎるのを止めるためには、1年が早く過ぎ去ってしまうのを止めるためには、自分自身が、何か新しいことに挑戦すればいいということになります。

例えば、部活動や班活動・生徒会活動でやったことのないことに挑戦してみる。または、校外の活動・ボランティア活動に参加してみる。実際に経験してみること体感してみることを通して生活を充実させることが人生を長く感じさせるようです。この冬休みは、どのように自分の人生を充実させていくか、何に挑戦してみようか考えながら、令和7年の目標を考えてみてください。

## 第43代 生徒会選挙 11月13日

今年の秋は入間市長選がありました。入間市長選の投票率は35.70%で、平成28年の市長選より2.22%上がりました。入間市の人口は約14万4千人です。そのうち、有権者は約12万1千人です。また、入間市長選挙で杉島候補に投票した人が約3万人。選挙に行かなかった人が約7万8千人となります。このことから、当選者に投票した2倍以上の人が誰にも投票していないこととなります。今、日本では政治への無関心や投票率の低下が課題になっています。4年後の入間市長選では、2年生・3年生は選挙権を持っています。ぜひ、その権利を行使してください。

今年も立候補した生徒の皆さんは、朝の選挙運動や立ち会い演説会では、自分の意見を大きな声で堂々と話すことができました。とても立派で頼もしく感じました。また、今年も選挙で使う記載台と投票箱を市役所からお借りして生徒の皆さんに実際の投票に近い環境を体験してもらいました。さらに、選挙当日県大会で投票できない剣道部の生徒は大切な1票を無駄にしないために不在者投票を行いました。

## 陸上部・女子ソフトテニス部・剣道部 県大会

陸上部の県大会は、10月11日（金）12日（土）に熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で開催されました。本校からは、女子800m、男子200m2名、女子1500mに出場しました。男子200m1名が23秒94で見事、5位入賞となりました。

女子ソフトテニス部の県大会は、11月6日（水）8日（金）に熊谷スポーツ文化公園熊谷ドームで開催されました。個人戦に1ペア出場しました。また、団体戦にも出場し、ファイナルセットまで行く熱戦もありましたが、個人戦共々初戦敗退となりました。

剣道部は、11月13日（水）に所沢市民体育館で開催されました。個人戦に男子1名・女子1名が出場しました。女子が2回戦に進出しました。

## 吹奏楽部アンサンブルコンテスト11月10日

吹奏楽アンサンブルコンテストが狭山市民会館で開催されました。アンサンブルでは指揮者がおらず、3から8名の仲間と協力して演奏する必要があります。野球やサッカーのチームプレーと同じです。しかも、監督がいないので「自治力」も必要です。そして、「アンサンブル」とは「調和」です。フランス語では「ともに、一緒に」という意味もあるそうです。一人一人が自分のパートの役割を果たすと同時に、他の奏者と協力し合ってメンバー全員で一つの作品を創り上げます。自分の考えと他のメンバーの考えを調整しながら一つの作品を創り上げるのは大変ですが、やり終えた後の達成感は大きいものがあるはずです。本校からは、管打楽器6重奏と木管3重奏が参加し、それぞれ銅賞と銀賞に入賞しました。

## 第28回入間市平和ポスターコンクール



特選



入選